平成１９年度事業計画

Ⅰ　環境保全活動促進事業

１　研修会・交流会等の開催

（１）ふくい環境シンポジウム

環境保全活動の普及とパートナーシップの拡大を図るため、環境シンポジウムを開催する。

今年度は、これまで関心のなかった層の参加促進を図るため、マスメディア等との連携により広報の強化や、内容面の工夫を図る。

①開催時期　　１１月（予定）
②内　　容　　会長表彰　表彰式
環境保全に関する講演
パネルディスカッション等

（２）環境活動リーダー育成講座

環境学習や環境保全活動の核となる人材の育成を図るため、講座やフィールド活動、環境保全団体との実践交流会等を実施する。今年度は、特に、学生や企業からの参加促進を図る。

①開催時期　　９～２月（予定）
②内　　容　　地域で活動する指導者として必要な知識や手法の修得

（３）環境パートナーシップ交流会

県民、企業、環境ＮＰＯ等がそれぞれの特性を活かしながら連携し、様々な環境問題に適切に対処できるよう、意見交換会を開催する。環境活動リーダー講座と連携して開催する。

①開催時期　　２月（予定）
②内　　容　　テーマを設けての座談会形式の意見交換

２　環境バスツアー

県民を対象に、環境問題を様々な角度から考えることができるような見学先をバスで巡る、日帰り環境バスツアーを実施する。

３　環境アドバイザーの派遣

会員企業が開催する研修会等への「福井県環境アドバイザー」派遣に対して助成を行う。（年５回）

４　環境保全活動の啓発

「クリーンアップふくい大作戦」（季節ごとに年４回）を県・市町等とともに主唱し、会員に参加を呼びかける。また、県等と連携し、「ＬＯＶＥ・アース・ふくい」、「クールビズ」、「ウォームビズ」、「エコドライブ」、「グリーン購入」等の普及啓発を行う。

５　環境情報の提供

・県内外で活動する環境保全団体等の情報やイベント情報を収集し、情報紙で紹介する。
・上記情報をホームページやメールマガジンにより発信する。

Ⅱ　情報紙発行事業

環境問題や環境教育に関する情報、企業やボランティア団体等が行う環境保全活動などを紹介する情報紙を定期的に発行する。

①発行回数　　４回
②発行部数　　各３，２００部
③配 布 先　　協議会会員、小・中・高等学校、図書館、公民館、ショッピングセンター等

Ⅲ　表彰事業

環境保全活動のより一層の推進を図ることを目的として、環境保全活動に関し、地道にたゆまぬ努力を続けている個人、団体、学校、企業で、その活動が賞賛に値する者を表彰する。

〇表 彰 者　　個人の部　　２名
　　団体の部　　５団体
　　学校の部　　３校
　　企業の部　　２社

〇表 彰 式　　「ふくい環境シンポジウム」にて表彰

Ⅳ　普及広報事業

１　活動目的、事業内容等の普及広報

協議会の活動目的、事業内容等を県民に広く周知し、新規会員を獲得するため、マスメディア
等との連携により、普及広報活動を実施する。

Ⅴ　会議等

下記のとおり会議を開催する。

１　総会・講演会

開 催 日　平成１９年６月７日（木）
場　　所　福井商工会議所ビル　　国際ホール
内　　容　総　会：平成１８年度事業報告および収支決算報告について
　　平成１９年度事業計画（案）および収支予算（案）について
役員改選について
　　講演会：　京都大学名誉教授　内藤　正明　氏
「『美しい星５０』を真に実現するために―脱石油社会のビジョンとシナリオ―」

２　役員会

開 催 日　平成１９年６月７日（木）
場　　所　福井商工会議所ビル　特別会議室
内　　容　総会提出議案について

３　企画委員会（４回開催予定）

４　表彰選考会